TM277 サービスモード 使用方法

車両診断・ECUプログラミング・電源サポート用

13.6V	最大9A	3秒長押し
定電圧供給	サービスモード時	開始・通常充電へ復帰

エンジン停止中の車両診断やECUプログラミングなどで、車両側の電力消費による電圧低下を抑えるためのモードです。TM277は最大出力を上限に13.6Vの定電圧を供給します。

1 使用前に確認する

重要：LED #8 が点滅していないことを確認

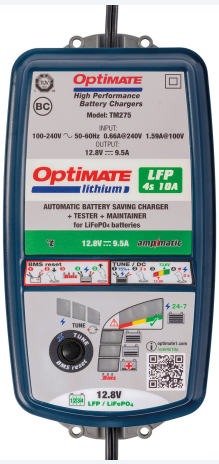
サービスモードは、充電プログラムがSTEP 6〜10の間に有効化できます。LED #8が点滅している場合は起動できません。旧型の説明にある「75%以上／STEP 8以上」を条件として案内せず、TM277の取扱説明書に記載されたSTEP 6以上の条件に従ってください。

2 起動手順

1 充電器を接続して通常充電を開始
TM277を対応する12.8V／13.2V LiFePO ₄ バッテリーに正しく接続し、AC電源を入れます。

2 STEP 6以上に進んだことを確認
選択中の充電プログラムがSTEP 6〜10の間で、LED #8が点滅していないことを確認します。

3 ボタンを約3秒間長押し
選択中のプログラムLEDがゆっくり点滅し、LED #6・#7・#8が同時に点灯したらサービスモードです。



同シリーズ外観参考（写真銘板はTM275表記）

サービスモード中の供給

定電圧：13.6V
最大出力：9A（最大出力を上限）

使用例

車両システムの再プログラミング、トラブルシューティング、ショールームでの車両デモなど

LED表示とモードの終了

LEDの組み合わせで電圧・消費電流の状態を確認します。

3 サービスモード中のLED表示

LED表示	状態	対応・目安
#6・#7・#8 点灯	電圧13.6V、消費電流9A未満	通常の電源サポート状態です。作業を続けられます。
#7・#8 点灯	電圧13.6V未満、電流9A以上	車両側の消費電力が大きく、供給能力を超えています。不要な電装品を停止するなど負荷を減らしてください。
#8 点灯	電圧12.8V未満、消費電流が最大	電圧が低下しています。負荷を直ちに見直してください。

4 モードを終了する

手動で終了	ボタンを約3秒間長押しすると、以前に選択していた充電モードへ戻ります。
接続を解除	バッテリーを取り外すとサービスモードは終了します。
電圧低下時の再充電	サービスモード中にバッテリー電圧が12.2Vを下回ると、バッテリーを14.4Vまで再充電し、その後13.6Vの定電圧モードに戻ります。

作業時の注意

・サービスモードは、車両診断やプログラミングなどの電源サポート用です。通常の充電には通常の充電プログラムを使用してください。
・LED #7・#8、またはLED
#8が点灯した場合は、車両側の消費電力が大きい可能性があります。不要な負荷を減らし、バッテリー電圧の低下に注意してください。
・本ガイドはTM274v3-IN2-260908取扱説明書の「STEP 11 サービスモード」に基づいています。

参照資料 TM274v3-IN2-260908「OptiMate Lithium 4s 10A」取扱説明書（TM274 / TM275 / TM276 / TM277 / TM278 共通）